

## 2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 1 月 20 日作成)

小委員会名	鉄骨製作小委員会		主 査 名：吹田啓一郎 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄骨工事運営委員会)		委員長名：梶田吉弘 主 査 名：岡田久志
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本小委員会は、鉄骨加工に関する最新の研究ならびに開発技術の調査・研究を行い、鉄骨加工の品質および性能の維持と向上を目指すことを目的とする。</li> <li>・2010 年 最新の活動成果報告会の開催</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 吹田啓一郎 (京大)、嶋徹 (戸田建設)、五十嵐規矩夫 (東工大)、石井匠 (JFE 技研)、犬伏昭 (清水建設)、岡田久志 (愛工大)、後藤和弘 (NTT ファシリティーズ)、畑中清 (NS ボルテン)、多賀謙蔵 (日建設計)、高橋康文 (川田工業)、西尾啓一 (構造計画)、増田浩志 (宇都宮大)、村上卓洋 (高田機工)、13 名		
設置 WG (WG 名：目的)			
2009 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	2010 年 5 月の成果報告会に向けて活動成果のとりまとめと報告書の執筆を実施中である。
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	鉄骨加工に関連する最新の技術課題を収集して問題点を整理し、委員会の調査活動項目を同定した。混用継手、高力ボルト接合、CFT の鉄骨加工、免震・制振デバイスの取付施工、新 JIS 材料に関する調査を実施した。
委員会活動の問題点・課題	委員会予算の配分の問題：鉄骨工事の場合、材料施工と構造の区分が困難である。大会講演発表数増に向けた努力により徐々に増加しているが、発表件数による予算配分割合が極端に少ないため、交通費の支給に困難をきたしている。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。